

# 2月の園だより

令和3年1月29日  
下笠保育園

最近になって日暮れの時間が延び、園庭の桜の木に小さな蕾がたくさんできていることに、春の訪れが近づいているのを感じます。それでも、まだまだ朝夕、寒さの厳しい日々が続いています。園では、時期相応に、保健的で安全な環境をつくり快適な生活をしつつ、いろいろな遊びを楽しむようにしています。子供達は、寒さにも負けず、園庭で思いっきり体を動かしたり、節分に合わせて室内で鬼のお面を作ったりと、屋外・屋内で貴重な経験をしています。



卒園・進級まであと2ヶ月。子供達は、夏の暑さ・冬の寒さを乗り越えて成長の蕾を大きく膨らませる充実を迎えています。この時期に、もう一度子供達の生活を見直すと共に、成長の自覚が感じられるよう援助していきたいと思えます。ご家庭におかれましても、子供達の健康に十分留意していただき、元気に登園できるよう励ましをお願い致します。

今月の目標 【養護】一人ひとりの健康状態を把握し、快適な生活がおくれるように配慮する  
【教育】園生活の経験をもとに、自己表現の喜びを味わう。

## I. 2月の行事予定、誕生日おめでとう

行事予定	誕生日おめでとう
2日(火) 豆まき会(各クラス)	《ももぐみ》
10日(水) 英会話(空組) 避難訓練、 <b>親子徒歩登園</b>	
<b>11日(木) 建国記念の日</b>	
12日(金) 子育てサークル「ふれんず」	《あかぐみ》
18日(木) 絵画教室(空組)	
19日(金) お誕生会	
<b>23日(火) 天皇誕生日</b>	《きいぐみ》
24日(水) 身体測定(3歳未満児)	
25日(木) 身体測定(3歳以上児)	
26日(金) 子育てサークル「ふれんず」	《あおぐみ》
27日(土) <b>ひなまつり生活発表会</b>	
○日( ) 記念写真撮影	
<b>3月の行事予定</b>	《そらぐみ》
9日(火) <b>お茶会(空組)、あそびの発表会(空組)</b>	
31日(水) <b>卒園式・修了式(全園児と空組保護者のみ参加)</b>	
※・・・の標記は保護者の参加を伴う行事です。また新型コロナウイルス感染状況により予定が変更される場合があります。	

### (1) 豆まき会をします。

2月2日(火)は『節分』です。節分は、冬と春の季節の変わり目となる日です。節分の夜には、数え年の歳の数だけ豆を食べるとい習慣もあります。春のはじめに神が訪れて祝福を与えてくれるという古い信仰に基づいて家のおはらいをしたことがはじまりのようです。園では2月2日(火)、それぞれが作成した鬼のお面をかぶり、各クラスで豆まきをします。

### (2) 記念写真を撮影します。

2月中旬頃に記念写真を撮ります。撮影当日の服装は、園児服・園規定のトレシャツ・トレズボンです。これらを着用して登園させて下さい。頭髪を整え、名札を忘れずに園児服につけて下さい。欠席・遅刻のないようお願い致します。詳細は後日連絡致します。

### (3) ひなまつり生活発表会が行われます。

2月27日(土)に「ひなまつり生活発表会」が開催されます。園児たちの一年間の成長ぶりを見ていただくとともに、子ども達を励ましていただけますようお願い致します。なお、保護者一名の観覧を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては保護者の参加を見合わせていただきます。詳細は後日連絡致します。

### (4) 健康管理を引き続きお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大が続き、岐阜県にも緊急事態宣言が発令されています。例年ですと、冬季休暇が終了し、学校、こども園、保育園等の小児の集団生活が再開した後の1月中旬以降に、インフルエンザの流行が本格化していく可能性が高いそうです。引き続き、ご家庭での手洗いの励行をお願い致します。咳エチケットにも心がけて下さい。園におきましても引き続きこれらを励行します。ご家庭でもお子様の健康と衛生面に気を付けていただき、感染予防に努めていただくようお願い致します。

## III. 活動報告 トピックス「お正月遊びを楽しみました。」

お正月遊びの一つ「凧揚げ」を行うため、各クラスで年齢に合わせた凧を制作しました。風がある日には小さな桃組や赤組の子でも簡単に凧を揚げることができ、ふわふわと揚がる凧に大喜びしていました。年齢が上がるにつれて糸を上手に操って凧を高く上げる姿がみられます。風のない日は、園庭中を元気いっぱい駆け回り、凧が上がるととても嬉しそうに「あがったよ!」と友達や保育者に知らせていました。元気な子ども達の姿を見ることができ、今年も明るい年明けとなりました。これからも昔から楽しまれている伝統遊びを大切に、子ども達に伝えていきたいです。(保育士 土蔵)



## IV. 健康メモ「やけどの手当」「用意しておきたい救急道具」について

### ①「やけどの手当」について

ストーブ、ポットの湯気等々、家の中には熱傷(やけど)を起こす原因があります。電気毛布や電気あんか、使い捨てカイロなどは低温ですが、長時間同じ部位に密着していると低温やけどの原因になります。熱傷のときの応急手当は次の通りです。

- ・急いで冷たい水、水道水で冷やす。 ・衣類を脱がさないで、そのまま急いで冷水をかける。
- ・水ぶくれはつぶさないで、消毒した布でおおい冷やす。

### ②「用意しておきたい救急道具」について

救急箱の中身をチェックしてみましょう。どんなものが入っていますか? 消毒薬、傷に塗る抗生物質入り軟膏、ステロイドのクリーム、虫さされ用のかゆみ止め等々。薬は個々の体質や症状に合わせて使うものですから、より慎重に用意しなければなりません。救急箱には、「包帯、滅菌ガーゼ、脱脂綿、ピンセット、毛抜き、体温計」といった道具類をメインに、また、消毒液も、オキシドールやエタノール、うがい薬という基本的なものを入れておくことがよいそうです。